



写真左から「敦煌莫高窟の大仏殿」・「洛陽の白馬寺の東に聳える斎雲塔」・「洛陽の龍門石窟の石刻」・「パルミラのペール神殿の石柱」 撮影：山田勝久さん

連続5回講演会

シルクロードに悠久の夢と ロマンを馳せて

—東西交易の古代遺跡の興亡を学ぶ—

シルクロード（絹の道）は限りなく広大で、幾多の民族が交易し、多様な文明が興亡を繰り返してきました。これらの遺跡から、栄華を極めた往時の姿を窺い知ることができます。遥かなる古代人が、何を考え何をめざして生きていたのか、思いをめぐらせるたびに、果てしない好奇心をかきたてるのです。今回、日本人として初めて楼蘭王国の陵墓を調査するなど、数多くのシルクロード研究の成果を発表している山田勝久さん（大阪教育大学名誉教授・神戸常盤大学客員教授）を講師にお迎えし、講演会（連続5回）を行います。現地で撮影した映像も駆使しつつ、シルクロード2000年の夢とロマン、そして光と影を学習します。

第1回 11月11日（土曜日）「邪馬台国の卑弥呼の治世における仏教初伝の可能性」

第2回 12月9日（土曜日）「砂漠の大画廊、敦煌・莫高窟の光彩」

第3回 1月13日（土曜日）「流沙の都、楼蘭王国の光と影」

第4回 2月10日（土曜日）「世界三大仏教遺跡（ミャンマー・カンボジア・インドネシア）に立つ」

第5回 3月10日（土曜日）「シリアの世界遺産、パルミラの興亡の要因を語る」



講師 **山田 勝久さん**（大阪教育大学名誉教授・神戸常盤大学客員教授）

会場 第1回、第3回、第5回 大阪府立中央図書館2階多目的室
第2回、第4回 大阪府立中央図書館2階大会議室

定員 各回80名（先着順、申込不要、受講無料）

時間 各回14時から15時30分（開場13時30分）

講演概要

第1回 11月11日(土曜日)「邪馬台国の卑弥呼の治世における仏教初伝の可能性」

日本への仏教伝来は公式には百済の聖明王の治世、すなわち6世紀中頃になっています。しかし、私はそれよりも約300年前、卑弥呼の時代だと推察しています。卑弥呼の使者は、シルクロード大強国である仏教王国の大月氏国の使者と、共に洛陽の南館(四夷館)で、遣魏使として交流していたと思われるからです。

第2回 12月9日(土曜日)「砂漠の大画廊、敦煌・莫高窟の光彩」

敦煌は前111～前110年に、前漢の武帝によって設置されました。初めは西域開拓の前進基地でしたが、やがて平和が訪れると仏教文化の花咲く一大石窟寺院となりました。なぜ多くの仏像が造られ、壁画が描かれたのか、また、どうして敦煌は繁栄し滅亡したのか、その要因を思想的に学びます。

第3回 1月13日(土曜日)「流沙の都、楼蘭王国の光と影」

楼蘭には3回調査に行きました。トルファンから、敦煌から、そしてミーランからの3方向から野営を重ねて楼蘭城に入りました。仏塔、一里塚、そして住居跡からの出土文書を解読し、王国の在りし日の歴史と文化を学びます。

第4回 2月10日(土曜日)「世界三大仏教遺跡(ミャンマー・カンボジア・インドネシア)に立つ」

海のシルクロードの代表ともいえるこの三国には、華麗な仏教寺院が今も多く残っています。現地での調査結果をふまえ、小乗仏教と大乘仏教の栄華の跡をしのび、なぜ時の王朝は国力の続く限り、仏教寺院を建立したのかについて、仏教哲学の上から考えます。

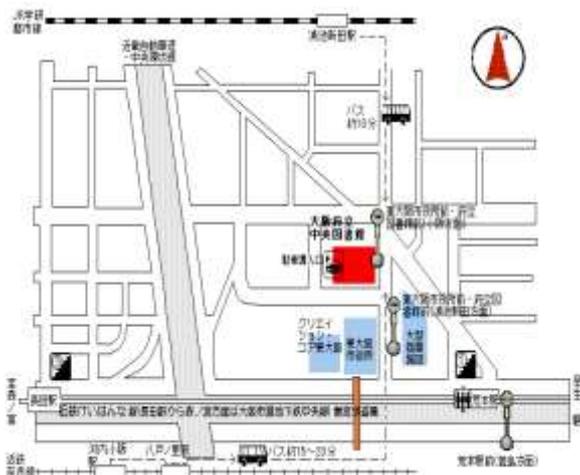
第5回 3月10日(土曜日)「シリアの世界遺産、パルミラの興亡の要因を語る」

2007年と2008年の2回、パルミラを訪ね凱旋門や神殿や石柱、および円形劇場や住居跡を調査しました。今はISによって破壊され、その貴重な遺跡の多くが消失してしまいました。在りし日の遺跡を映像で学び、パルミラの興亡の原因が3度あったことを歴史の上から説明します。

【講師紹介】

山田勝久(やまだかつひさ):1943年生まれ、北海道教育大学教授、大阪教育大学教授・学長補佐、大阪教育大学附属池田中学校長、私立大学副学長・理事を歴任。現在は大阪教育大学名誉教授、神戸常盤大学客員教授。日本人として初めて楼蘭王国の陵墓の壁画を、三次にわたって調査した。その他、パルミラやサマルカンドなどの古代遺跡を調査する。著書に『唐代散文選』、『唐代文学の研究』、『唐詩の光彩』(笠間書院)、『パルミラの光彩』(雄山閣)など多数。

※講演会の参加に際して、障がい等の状況により、配慮が必要な方は事前にお知らせください。



【アクセス】

- 近鉄けいはんな線(地下鉄中央線乗り入れ) 荒本駅下車(1番出口)北西へ約400M
- 長田駅下車(3番出口)北東へ約1000M
- 東大阪市役所北側

問い合わせ先

大阪府立中央図書館 生涯学習事業担当

〒577-0011

東大阪市荒本北1-2-1

TEL 06(6745)0170 FAX 06(6745)0262

【駐車場】

○有料地下駐車場:120台/入庫後15分間は無料(平日は100円/60分、最大料金500円、土日祝祭日は150円/60分、最大料金600円)

○詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<https://www.library.pref.osaka.jp/site/central/>